

平成23年度 第2回教育研究評議会議事録

日時 平成23年5月18日(水) 14時30分～16時30分
場所 事務局大会議室・工学部大会議室(テレビ会議)
出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、今野、
國宗、塩川、荒川、酒井、西原、増田、青山、塩尻、東郷、佐古、竹内、
鈴木、渡邊修、澤田、永津、渡邊尚、田中、三村、村井、加藤の各評議員
欠席者 梅澤評議員
陪席者 大戸、塩田の各監事
中村、佐藤の各学長補佐
池谷保健センター所長

I 議事録の承認について

平成23年度第1回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

II 審議事項

- 1 「試験等において、不正行為をした学生に対する取扱い」の制定について
石井委員から、試験等において、不正行為をした学生に対する取扱いの制定について、資料1により説明があり、審議の結果、不正行為の定義の表記方法を改めることとしたほかは、原案どおり承認した。
なお、文言の修正については、石井委員に一任することとした。
- 2 平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書について
浅利委員から、平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書について、資料2により説明があり、審議の結果、5月末日まで当該内容についての加筆修正意見を求め、6月本会議で再審議することを了承した。
なお、議長から、平成22事業年度については、年度計画毎の業務実績の記載が求められていないが、中期計画達成のため、個々の年度計画が着実に遂行される必要があるとの発言があった。
- 3 ソフィア大学(ブルガリア共和国)との大学間交流協定締結について
村井委員及び永津委員から、ソフィア大学(ブルガリア共和国)との大学間交流協定締結について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、第2回企画戦略会議（H23.5.11）について、資料4により報告があった。

2 平成21年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について

浅利委員から、平成21年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について、資料5により報告があった。

なお、議長から、本日、監事に報告した旨発言があった。

3 平成22年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について

浅利委員から、平成22年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について、資料6により報告があり、議長から、本基本方針により、必要な改善を行うよう要請があった。

4 平成23年度科学研究費補助金交付内定について

学術情報部長から、平成23年度科学研究費補助金交付内定について、資料7により報告があった。

なお、委員から、採択件数・金額が伸びている他大学の科学研究費補助金獲得に向けた取り組みについての情報提供依頼があった。

5 平成23年3月卒業・修了者の就職状況について

杉山委員から、平成23年3月卒業・修了者の就職状況について、資料8により報告があった。

なお、議長から、現在も就職活動を行っている者へのフォロー及び連絡が取れない学生への対応等を行う必要があるとの問題提起があった。

6 部局間交流協定締結について

村井委員から、①電子工学研究所・創造科学技術大学院・工学研究科とルール大学ボッフム校化学・生物化学部（ドイツ連邦共和国）②法科大学院と慶熙（キョンヒ）大学校法學専門大学院（大韓民国）との部局間交流協定締結について、資料9・10により報告があった。

7 「キャンパスフェスタ in 静岡」について

塩川委員から、「キャンパスフェスタ in 静岡」の実施に向け実行委員会を立ち上げ、3つの部会を設けたこと、及び静大祭と同日に開催することとした旨報告があった。

8 教員採用等報告について

議長から、資料11により、農学部4件及び創造科学技術大学院1件の教員採用の報告があった。

9 叙位・叙勲について

議長から、資料12により叙位・叙勲の報告があった。

IV その他

1 教員の個人評価について

浅利委員から、教員の個人評価について、業務実績申告システムへのデータ入力を5月16日から6月3日に行うよう所属教員への周知依頼があった。

なお、委員から、同システムのデータ入力に膨大な時間を要し、改善できないかとの意見があり、浅利委員から、登録データは大学の基本情報であり、入力に理解・協力願いたいこと、及び入力方法の改善等については、システム更新を機に考慮していきたいとの発言があった。

2 初修外国語科目に関するアンケートについて

石井委員から、初修外国語科目に関するアンケートを、資料13・14のとおり様式を定めて実施することとしたので、教員は教授会、学生は部局で配布しやすい方法で関係教職員に周知し、アンケートへの協力依頼があった。

なお、全学教員アンケートについて、「1属性」中(1)学部・学科の選択肢に電子工学研究所を加えること、(2)年齢は、回答者が特定されないよう「無回答」を設ける又は「20～30代」といった表記に改める等の修正を行うこととした。

3 災害・医療講演会の開催について

池谷保健センター所長から、資料15により災害・医療講演会の開催について案内があった。

4 執行部と部局長等との意見交換会について

議長から、計画中の執行部と部局長等との意見交換会の概要について次のとおり報告があった。①時間は1部局90分程度②事前に本学の進むべき方向性についての執行部の考え方を送付予定③部局から課題や執行部への質問等があれば、予め提示願いたいこと。

5 その他

委員から、震災に伴う節電のため、都内の大学のように前学期の授業期間を短縮する等の措置計画があるか質問があり、石井委員から、中部電力管内は、現在のところ計画停電の予定はなく、特段の措置は考えていないとの発

言があった。

また、委員から、震災に関連した本学ならではの取り組みがあれば公開する等環境整備が必要ではないかとの意見があり、山崎委員から、執行部において、本学の取り組みにかかるスキームを取りまとめている旨発言があった。

以 上